

(主催) 北海道標津高等学校・標津町

令和8年度(2026年度)

高校生の防災
探究活動をぜひ
ご覧ください

1日防災学校



日時 令和8年11月6日(金) 第1部 11時30分～12時40分
第2部 13時25分～15時15分

防災
探究発表



※ 出入り自由です

場所 北海道標津高等学校 体育館

※ 職員玄関からお入りいただき受付を済ませて体育館へお越しください



実施内容

第1部 10:45～12:40 1学年防災研修 探究発表会



標津高校1年生は、7月27日～29日の日程で東日本大震災の被災地で研修を行いました。多くの児童が犠牲になった宮城県石巻市の大川小学校、町の防災教育のおかげで多くの命が助かった岩手県釜石市、そして、津波の威力を肌で感じる宮城県気仙沼市の震災遺構気仙沼向洋高校旧校舎で学びを深め、防災に関する探究活動を行いました。探究の成果をぜひご覧ください。

第2部 13:25～14:00 生徒会防災研修の報告「地域循環型防災教育」

生徒会は、「地域循環型防災教育」のため7月28日～31日に阪神・淡路大震災(神戸市・淡路市北淡町)～稲村の火(和歌山県広川町)～津波・防災ステーション(大阪市)で研修を行いました。研修で学んだ”伝える”をキーワードにみなさんに研修の成果を報告します。



14:00～15:15 防災講演会

「その時、君ならどう動く?～自助の重要性和共助の大切さ～」

講師 石川県中能登町危機管理課 課長 清酒 秀樹 氏

【プロフィール】

1970年(昭和45年)生まれ 1993年(平成5年)4月 旧鳥屋町役場入庁
合併後は、中能登町総務課防災担当として7年勤務。2025年(令和7年)4月からは、新設された危機管理課の課長として防災行政に携わっている。

令和6年1月1日発生の能登半島地震と令和8年8月27日発生の豪雨災害の2度の大きな災害を経験し、今できる防災・減災の取り組みを進めるとともに、町民の自助・共助の意識向上に努めている。



標津町の防災グッズも展示中

見て、さわって、体験しよう!

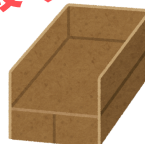


避難する時、
あなたは何を
持っていく?



比べてみよう

段ボールベッド
エアベッド



町の防災用品や備蓄食料を展示します

問い合わせ



北海道標津高等学校
住所 北海道標津郡標津町南2条西5丁目2-2
電話 (0153) 82-2364



標津高校HP



標津高校Instagram